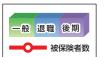
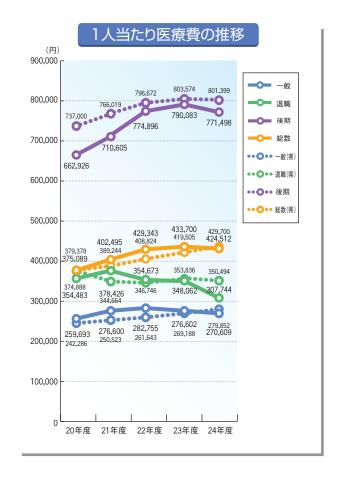
# 岩舟町



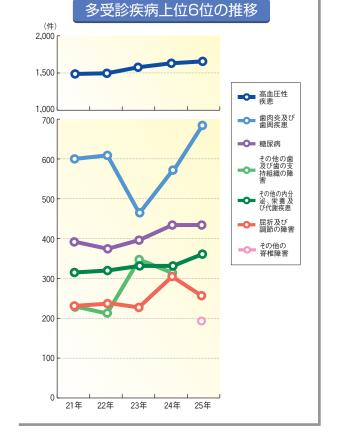
# 岩舟町





## 1件当たり日数 60.0 50.0 1件当たり 診療費 20.0 10.0 0.0 受診率 (入院÷入院外)

平成24年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

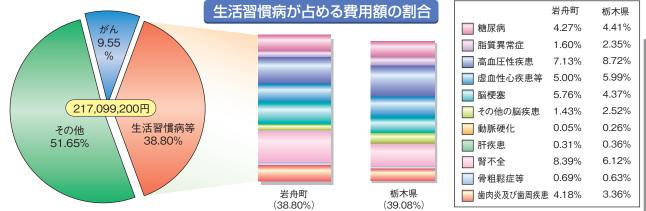


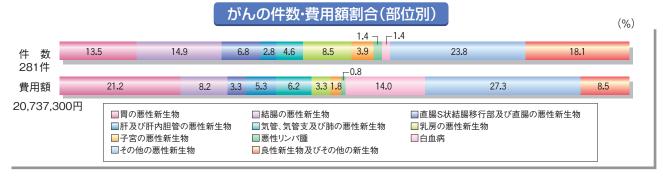
1人当たり診療費

国保退職偏差値後期偏差値

### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)







### 岩舟町の状況

### ★医療費の状況及び被保険者数

ると全体で99.7%とほぼ変化はない。

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,408,519千円(96.4%)、退職131,099千円(93.2%)、後期1,891,713千円(98.7%)で、全体では3,431,330千円(97.6%)と減少している。 ()は前年度との比較。 平成24年度平均被保険者数は8,083人で、内訳は一般5,205人、退職426人、後期2,452人である。前年度比較す

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は424,512円(9,188円減)、一般は270,609円(5,993円減)、退職は307,744円(40,318円減)、後期は771,498円(18,585円減)である。 ()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、後期がすべての諸率で平均を下回る低い偏差値となっており、一般と退職も受診率を除く諸率について、平均を下回る低い偏差値となっている。

### ★疾病の状況

平成25年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位その他の脊柱障害で、中でも2位の歯肉炎及び歯周疾患は、平成23年に減少したものの、件数・費用額ともに年々増加傾向にある。6位のその他の脊柱障害は、前年と比べ費用額が1.5倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、5疾病が占める割合は過去5年で最も高く、中でも高血圧性疾患は年々増加傾向にあり、一番高い値となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が217,099,200円で、がんが9.55%、生活習慣病関連が38.80%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、腎不全8.39%、高血圧性疾患7.13%、脳梗塞5.76%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では結腸の悪性新生物、費用額では胃の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上 位 6 の年次推移





